

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 8 月 5 日 (2021.8.5)

【公開番号】特開 2020-157069 (P2020-157069A)
 【公開日】令和 2 年 10 月 1 日 (2020.10.1)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-040
 【出願番号】特願 2020-73421 (P2020-73421)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 4 A

A 6 3 F 7/02 3 1 0 C

【手続補正書】
 【提出日】令和 3 年 6 月 25 日 (2021.6.25)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

所定の始動条件が成立することに基づいて図柄の変動表示を行い、該図柄の変動表示の結果に基づいて遊技者に利益を付与する遊技機において、

所定の遊技領域が形成される遊技盤と、

前記遊技盤に設けられ、遊技機前方側から視認可能な所定の装飾部を発光装飾する発光部と、

前記遊技盤に設けられ、遊技機の後方側に膨出する後方膨出部と、

前記後方膨出部に設けられる透過部と、

前記遊技盤に設けられ、遊技機前方側から視認可能に動作する可動体と、を備え、

前記発光部は、前記可動体とは別に設けられており、該発光部が発した光が前記透過部を通じて遊技機の後方側から視認可能とされるように配置構成されたものであり、

前記可動体の動作有無によって、前記透過部を通じて遊技機の後方側から視認可能とされる前記発光部の光の視認態様が変化するようにしたものであり、

さらに、所定の調整操作により発光輝度を調整可能な輝度調整手段を備え、

前記輝度調整手段は、前記透過部を通じて遊技機の後方側から視認可能とされる前記発光部の光の発光輝度を調整可能である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 6
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 6】

本発明は、

所定の始動条件が成立することに基づいて図柄の変動表示を行い、該図柄の変動表示の結果に基づいて遊技者に利益を付与する遊技機において、

所定の遊技領域が形成される遊技盤と、

前記遊技盤に設けられ、遊技機前方側から視認可能な所定の装飾部を発光装飾する発光部と、

前記遊技盤に設けられ、遊技機の後方側に膨出する後方膨出部と、

前記後方膨出部に設けられる透過部と、

前記遊技盤に設けられ、遊技機前方側から視認可能に動作する可動体と、を備え、

前記発光部は、前記可動体とは別に設けられており、該発光部が発した光が前記透過部を通じて遊技機の後方側から視認可能とされるように配置構成されたものであり、

前記可動体の動作有無によって、前記透過部を通じて遊技機の後方側から視認可能とされる前記発光部の光の視認態様が変化するようにしたものであり、

さらに、所定の調整操作により発光輝度を調整可能な輝度調整手段を備え、

前記輝度調整手段は、前記透過部を通じて遊技機の後方側から視認可能とされる前記発光部の光の発光輝度を調整可能である

ことを特徴とする。